

チボリ・ジャパン社取締役会の概要等について

3月26日(水)、チボリ・ジャパン社の取締役会が岡山市内で開催され、平成19年度業績見込と平成20年度事業計画について報告が行われた。その概要等は、次のとおりである。

(1) 平成19年度業績見込

入園者数 約74万人
経常損益 △約6.4億円

(2) 平成20年度事業計画

坂口社長から、予め伺った各取締役の意見等を踏まえた上で、次の考えが示され、協議が行われた。

- ・現在の形でのチボリ公園の運営は、本年12月末までとする。
- ・来年1月以降の会社の在り方については、公園施設等が新たな開発の中でどれくらい取り込まれるかにもよることから、今後、県と共に事前にクラブウと折衝し、考えを伺いたい。
- ・クラブウの考え等を踏まえ、6月の定時株主総会を念頭に、5月下旬に開催予定の取締役会で会社の在り方について最終的な方向を出したい。

一部取締役からは、チボリ・インターナショナル社と再交渉し、チボリの名称で公園運営を継続すべきとの意見もあったが、最終的には概ね社長の考えが了承された。

(3) 当面の県の対応

今回の取締役会の結果を受け、チボリ・ジャパン社と共に、クラブウと事前折衝を行い、公園施設等をできるだけ活用していただくとの観点から、新たな開発に関するクラブウの考えを伺いたい。